

（単位：円、%、人）

整理番号	実施区分	実施市町村名	事業区分	分野区分	委託先区分	財源区分	事業内容	① 事業費				⑤ 事業に従事する全労働者数	⑥ 新規雇用の失業者の人数	⑦ 割合 (⑥/⑤)	⑧ 新規雇用の失業者のうち若年者の人数	⑨ 新規雇用の失業者のうち被災者の人数	備考
								② 人件費	③ 新規雇用の失業者に係る人件費	④ 割合 (③/①)							
4	2	宇部市	1	8	3	2	竹林資源の活用のため、現況調査、伏採等実証実験、たけのこ生産出荷実証実験、有害鳥獣対策実証実験などを行った。（竹林活用実証事業）	12,000,000	9,136,307	6,681,674	55.7%	19	15	78.9%	1	0	カルスト森林組合
11	2	宇部市	1	7	1	2	常盤公園及び市内公園の公園施設の塗装を行い、生活環境の向上を図った。この事業を通じ、塗装に関する技術や知識を持った人材の育成を図った。（公園環境美化事業）	4,277,700	3,441,560	2,541,080	59.4%	8	4	50.0%	1	0	
14	2	光市	1	9	1	2	市内全域における安全施設（カーブミラー・街路灯）の総点検作業を行うとともに、施設の損傷箇所と修繕場所の地図データ化・保守点検台帳の作成。（交通安全施設点検調査事業）	13,791,550	12,197,802	8,766,802	63.6%	20	15	75.0%	9	0	
15	2	光市	1	11	1	2	保存の必要性の高い議事録をデータ化し、議事録の破損、劣化、消滅を防止するとともに、データ化した議事録の検索を容易にする環境を整備する。（議会議事録の電子化業務委託）	11,775,871	10,247,139	7,140,189	60.6%	8	7	87.5%	6	0	
19	2	山陽小野田市	2	11		2	墓地図面と実際現存している墓石の照合確認作業を行い、現状の利用実態に即した墓地台帳を整備することによって、墓地の環境整備と区画の有効活用を図る。（市営墓地台帳整備事業）	477,383	477,383	477,383	100.0%	1	1	100.0%	1	0	
21	2	山陽小野田市	2	11		2	公有財産を適正に管理するため、データの整理やシステムへの入力作業を行うことで、公有財産管理事務の効率化を図る。（公有財産データ整備事業）	350,718	350,718	350,718	100.0%	1	1	100.0%	0	0	
合 計								42,673,222	35,850,909	25,957,846	60.8%	57	43	75.4%	18		
周知・広報及び管理運営等に要する経費																	
総 計								42,673,222									

- (注) 1. 当該上下半期に終了した事業について記載すること。
 2. 整理番号欄、実施区分欄、実施市町村名欄、事業区分欄、分野区分欄、財源区分欄には、事業計画書と同内容を記載すること。
 3. 委託先区分欄には、次の該当する番号を記載すること。
 【委託先区分】 1：民間企業 2：NPO法人 3：その他
 なお、委託先区分が3（その他）である場合は、備考欄に委託先名を記載すること。
 4. 新規雇用の失業者のうち若年者の人数欄には、新規雇用の失業者のうち雇用開始時点で40歳未満である者の数を記載すること。
 5. 新規雇用の失業者のうち被災者の人数欄には、新規雇用の失業者のうち東日本大震災により被災した失業者数を記載すること。
 6. 毎年度下半期の報告に当たっては、当該年度に都道府県及び市町村が自らの財源により上積みした事業の内容及び事業費について任意の様式により作成し、本様式に添付すること。
 7. 周知・広報及び管理運営等に要する経費については、9月末及び3月末までに要した経費について計上するとともに、併せて、その支出状況を明らかにする書類を添付すること。